

介護現場の現状と課題（1）

東海社会福祉科学研究所

大北 秀雄

介護保険法が2000年4月から施行されてから10年が経過しましたので、各サービス事業の内容を検証しながら、現状と課題を考えてみたいと思います。

1 「訪問介護サービス」

（1）基本1

- ①居宅サービス計画書に基づいて訪問介護計画書が作成されているのか
- ②訪問介護計画書に手順書が含まれているのか
- ③ケアマネジャーとの連携が取れているのか
- ④アセスメントの資料が整理されているのか
- ⑤利用者・家族等との調整がされているのか
- ⑥モニタリング、評価がされているのか
- ⑦サービス担当者会議に出席しているのか
- ⑧訪問看護、訪問入浴、通所介護等のサービスとの連携がされているのか

（2）基本2

- ①人員基準の体制を満たしているのか
- ②シフト表で管理しているのか
- ③移動時間を取っているのか
- ④介護職員に居宅サービス計画書を説明しているのか
- ⑤介護職員に訪問介護計画書を説明しているのか
- ⑥介護職員に手順書を説明し留意点、問題点等を理解させているのか

（3）基本3

- ①サービス記録を保存しているのか
- ②サービス提供時間が正確に記録されているのか
- ③サービス内容が明確に記録されているのか
- ④留意点、問題点等があった場合に記載されているのか
- ⑤利用者・家族等への連絡がある場合はその旨処理されているのか

（4）基本4

- ①介護報酬の請求にあたって適正処理されているのか
- ②サービス利用票の確認を行っているのか
- ③サービス記録の内容確認を行っているのか
- ④介護保険外のサービスを確認しているのか

(5) 基本5

- ①各規定に基づいて届出がされているのか
介護保険、労働関係、社会保険など
- ②貸金台帳等の整理がされているのか
- ③会計処理が適正に処理されているのか
- ④文書整理が適正にされているのか
- ⑤職員研修が的確、適正にされているのか
介護技術、介護学、法律、人権、救命など
- ⑥苦情処理等の対応が適正にされているのか
- ⑦危機管理への対応がされているのか
- ⑧その他の一般事項